

温泉井戸埋戻し方法（案）における文言統一について

- ① 孔径
井戸管の太さを示す文言であるが，温泉法施行規則に「口径」の表記があり，「口径」に統一した。
- ② ストレーナ
これまで「ストレーナ」としていたが，建築物用地下水の採取の規制に関する法律施行規則では「ストレーナー」が使用されているため，「ストレーナー」に統一した。
- ③ 孔内
これまで「井戸内」や「井戸孔内」としていたものを「孔内」に統一した。
- ④ ケーシング
「ケーシング管」あるいは「ケーシングパイプ」とする文献があるが，本方法（案）では，「ケーシング」を使用。
- ⑤ 井戸孔口
本方法（案）では，掘削井戸の地表部の最上端部分を指す言葉として使用。
- ⑥ 土壌ガス
工事実施前後で地表に可燃性天然ガスが漏れ出していないか調べる際に採取する地中の気体を指す言葉として使用。
- ⑦ 削孔
パーフォレーション処理により穴をあける作業。「せん孔」を用いるべきか。